

佐世保市南地区自治協議会

# まちづくりの記録



みなみちゃん

平成 27 年 (2015 年) 2 月 ▶▶▶ 令和 3 年 (2021 年) 3 月 ▶▶▶



平成 30 年 (2018 年) 10 月 第 1 回「風と海とレンガのコース」ウォーキング大会  
日本遺産 旧海軍倉庫跡 (千尽町)

## 新たな日常の、まちづくりを目指して

昭和から平成、令和へと時代が大きく変化する中、少子高齢化や住民ニーズの多様化などにより町内会活動は大きく変化してまいりました。

このような中、国は新たな住民自治の構築を進め、佐世保市においても、平成24年に「佐世保市地域コミュニティ推進指針」が策定され、地区公民館単位に自治協議会設立の方針が示されました。



南地区では平成27年5月に「南地区自治協議会設立準備会」を設立しましたが、すぐに直面したのが4つの小学校区と2つの中学校区が混在していたことで、一つの自治協議会にまとめることの難しさでした。

このことから、地域がどのようなまちになることを住民は望んでいるのかを知るために、小中学校PTAや地域の代表者等でワークショップを開催し、まちづくりの「将来像」、「視点」、「方針」を決め、平成28年4月に南地区自治協議会を設立しました。

その後、自治協議会の進め方を学ぶために、福岡市壱岐南校区自治協議会に研修に行きました。この研修の成果が後に、高齢者地域貢献活動で長崎県知事賞を平成29年度、令和元年度の2回受賞するきっかけとなりました。

さらに、地域の魅力を再発見するために、日本遺産の旧海軍倉庫や前畑造船所、干尽公園を周遊するまち歩きマップ「風と海とレンガのコース」を作成し、ウォーキング大会などを開催しました。



しかし、令和2年のコロナ禍により、地域の皆さんと一緒に作り上げてきた催しが全て中止になりました。

今後はコロナ禍の中で、ウイズコロナ、アフターコロナのまちづくりに取り組むことになることから、一つの節目としてこの5年間の「まちづくり記録」を作成するものです。

この間、多くの皆様にご協力を頂き心より感謝申し上げます。

また、これから始まる新たな日常のまちづくりにも、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

令和3年3月 南地区自治協議会 会長 井手 英明

## < 目次 >

1. 南地区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 南地区自治協議会の設立経緯・・・・・・・・・・ 2
3. まちづくりへのまなざし・・・・・・・・・・ 3
4. まちづくりの目標・・・・・・・・・・ 5
5. 南地区自治協議会組織図・・・・・・・・・・ 6
6. 平成 28 年度事業 (2016 年 4 月～2017 年 3 月)・・・・・・ 7
7. 平成 29 年度事業 (2017 年 4 月～2018 年 3 月)・・・・・・ 9
8. 平成 30 年度事業 (2018 年 4 月～2019 年 3 月)・・・・・・ 18
9. 平成 31 年・令和元年度事業 (2019 年 4 月～2020 年 3 月)・・ 25
10. 令和 2 年度事業 (2020 年 4 月～2021 年 3 月)・・・・・・ 36



## 南地区の概要

### 【南地区の概要】

位 置：佐世保市の中心部（JR 佐世保駅から南に 1km）

地 勢：佐世保湾から烏帽子岳の中腹（縦6km、横3km）

人 口：約 10,000 人

世帯数：約 5,000 世帯、 町内会数：24 町内

高齢化率：35.6%

（佐世保市：31.7% 令和2年10月1日現在）

土地利用：市街化区域（烏帽子岳中腹は市街化調整区域）

主に住居系、臨海部は工業系、幹線道路沿いは商業系

主な施設：佐世保競輪場、佐世保市中央卸売市場、第7管区海上保安本部

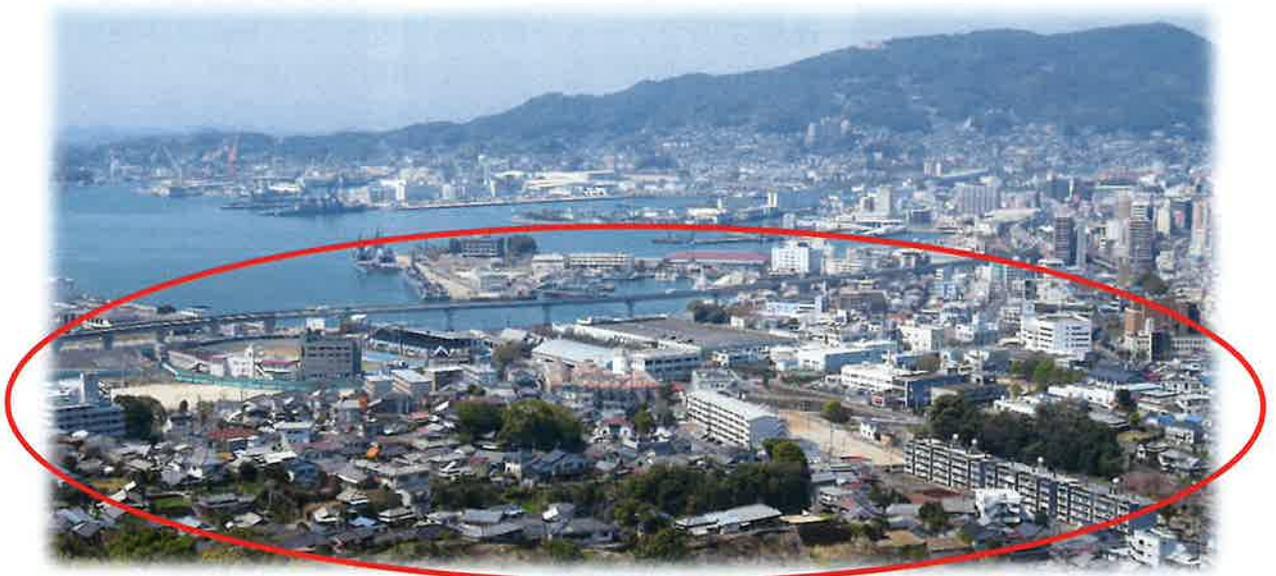
海上自衛隊佐世保基地業務隊外

西九州自動車道佐世保みなとインターチェンジ

通学区域：

中学校区：福石中学校、山澄中学校(一部)

小学校区：福石小学校、木風小学校、天神小学校(一部)、潮見小学校(一部)



## 南地区自治協議会の設立経緯

### ○佐世保市のコミュニティ政策

- 平成 24 年 11 月 佐世保市地域コミュニティ推進指針策定  
※地区自治協議会の設立が掲げられる
- 平成 25 年 3 月 モデル地区での検証が始まる（宮・山澄・大野・吉井地区）  
※部会構成として 7 部会が示される
- 平成 27 年 2 月 佐世保市地域コミュニティ推進事業・推進計画策定  
※平成 26 年度～平成 29 年度で全地区設立の方針
- 平成 28 年 4 月 南地区自治協議会設立（※3 部会とする、後に 4 部会）

### ○南地区自治協議会の設立経緯

- 平成 27 年 2 月 5 日「南地区自治協議会設立世話人会」発足(2 回開催)  
南地区町内連絡協議会理事会を世話人会として、「設立準備会」の委員構成・会則の検討に入る。
- 平成 27 年 5 月 30 日「南地区自治協議会設立準備会設立」  
会構成は 46 団体となることから、小委員会を同時に設置(13 名)、準備会 3 回開催、小委員会 8 回開催
- 平成 27 年 8 月 19 日、27 日 まちづくりワークショップ開催  
「設立準備会小委員会」と PTA 関係者等の 20 名  
運営はボランティア参加の佐世保市都市政策課職員
  - 山口 勝史 氏（現：政策経営課係長）
  - 林田 真季 氏（現：公園緑地課主任主事）



# まちづくりへのまなざし



## まちづくりへのまなざし



### 南地区自治協議会「住民主体のまちづくり」DVD 作成

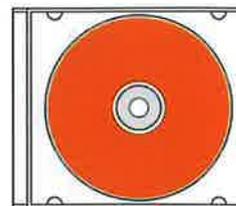
• 平成 28 年 3 月

企画：田崎 修一郎 氏 南地区公民館長  
兼 南地区自治協議会設立準備会 事務局長

編集：永井 麻子 氏 稲荷児童センター 元嘱託職員

DVD の内容

自治協議会を設立するまでの活動を「写真と動画」で記録する。



## まちづくりの目標

ワークショップを開催し、まちづくりの目標を決める



### 将来像

(まちづくりのキャッチフレーズ)

**フェイス to フェイスで南地区をひとつに**  
**～無邪気な心でつなぐ明るいまちづくり～**

### 視点

(まちづくりのポイント)

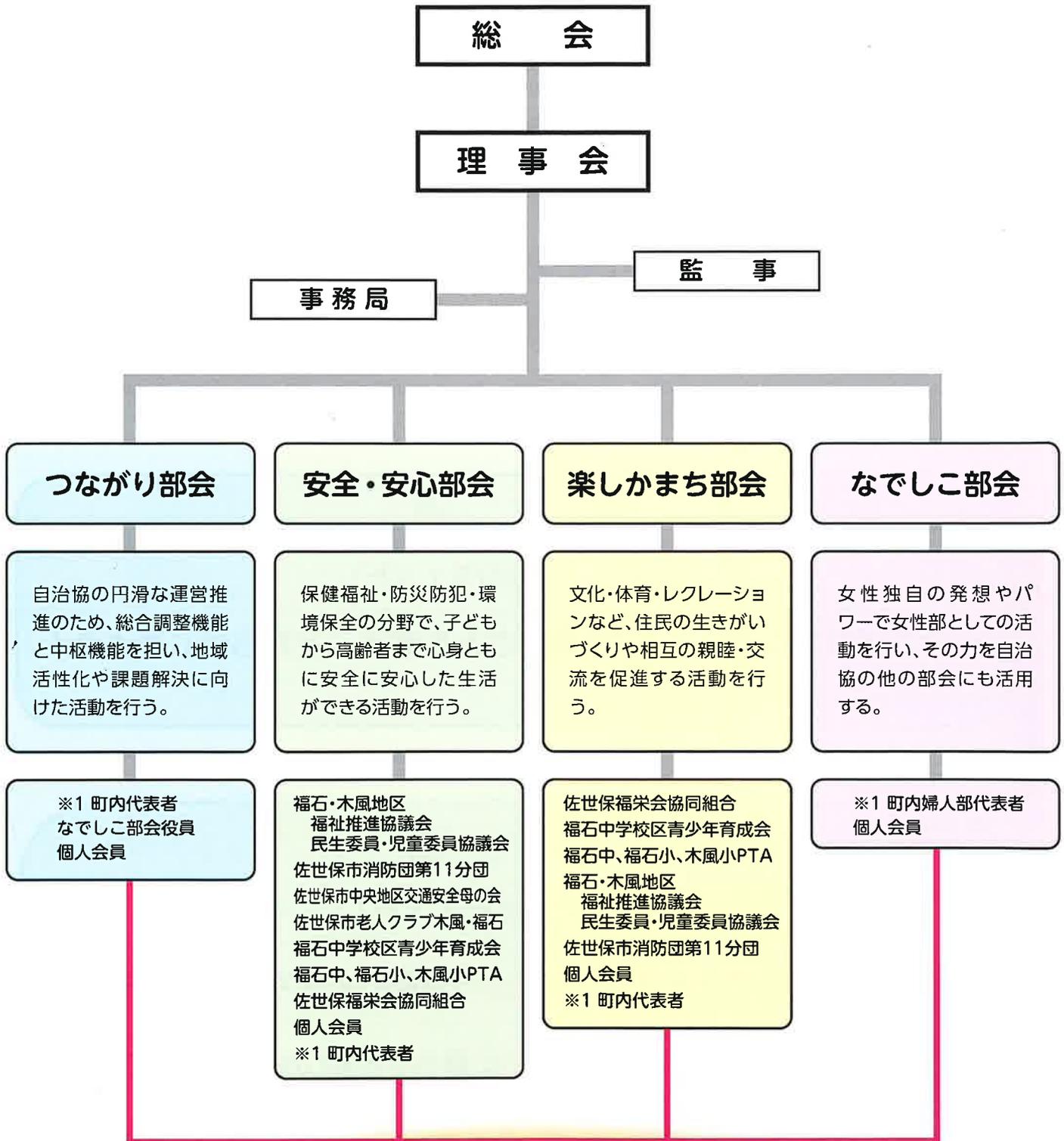
一人ひとりができること、ご近所さんを知ることからはじめよう！

### 方針

(まちづくりのモットー)

- ①世代ば超えて人と人の、**つながり**ば感じるまちにしゅうで！
- ②子どもから高齢者まで、**安全・安心**に暮らせる優しかまちにしゅうで！
- ③地域にある魅力ば活かして、**みんなが楽しか**まちにしゅうで！
- ④女性のかば、まちづくりに活かそうで！

# 南地区自治協議会組織図



## 24 町の地域住民と共に

### ※1 町内代表者（町内婦人部代表者）

- 東大黒、大黒町 2 組、大黒町 3 組、大黒団地
- 大宮町 1 組、大宮町 2 組、大宮町 3 組、大宮町 4 組、西大和
- 東山町 1 組、東山町 2 組、東山町 3 組、干尽町
- 木風町 1 組、木風町 2 組、藤原町 1 組、藤原町 2 組、藤原町 3 組、
- 稻荷町 1 組、稻荷町 2 組、稻荷町 3 組、稻荷町 4 組、稻荷町 5 組、ウイング稲荷

【平成 28 年度事業】 2016 年度

- 平成 28 年 4 月 1 日(金) 南地区自治協議会設立

まちづくりの 3 つの方針を実現するために、3 部会「つながり部会」「安全・安心部会」「楽しかまち部会」を設置する。部会は 24 町内会、婦人部、福祉団体、老人会、商店組合、PTA、消防団等で構成される。当自治協議会の設立は先行したモデル 4 地区を含め、7 番目となる。



- 平成 28 年 10 月 22 日(土) まちづくりバス研修 福岡市

福岡市「壱岐南校区自治協議会」の活動について視察研修に行く。

「壱岐南校区自治協議会」、「市立壱岐南公民館」、「特別養護老人施設 マナハウス」が一緒になり高齢者支援活動を行っていることを学ぶ。

これらは後の南地区自治協議会の「みなみサロンの設置」「いきいき百歳体操の普及」「てつだい隊の活動」につながる。



福岡市観光ボランティアガイドによる「博多寺社めぐり」を体験したことが、後の「風と海とレンガのコース」まち歩きマップの作成、ボランティアガイドの育成につながる。

南地区自治協議会は南地区生涯学習推進会と合流し、毎年開催されている「婦人の集い」「南地区のつどい」「南地区公民館まつり」「文化講演会」を引き継ぐ。

・平成 29 年 2 月 12 日(日) 第 26 回文化講演会

講師：昆虫写真家 栗林 慧 氏  
演題：「小さい命を撮る」



子どもたちに気軽にサインをされる栗林先生



【平成 29 年度事業】 2017 年度

- 平成 29 年 4 月 24 日(月) 「みなみサロン」を開設

高齢者を地域で支える仕組みを検討するために、南地区自治協議会内に「みなみサロン」をつくり、24 町内に「いきいき百歳体操」を広げる活動をする。

後に、この活動が評価され、高齢者地域貢献活動として「長崎県知事賞」を受賞する。



- 平成 29 年 7 月 2 日(日) 佐世保市まちづくり活動報告会 佐世保図書館  
主催：佐世保市市民生活部  
「南地区のまちづくり」について糸永事務局長が発表する。



- 平成 29 年 6 月 24 日(土) 第 30 回 婦人のつどい  
平成 30 年度からは「なでしこの集い」に名称変更する。



30 周年記念講演会

講師：佐世保市長 朝長 則男 氏

演題：「佐世保新時代へのスタート！  
未来へ 115 (ワン・ツー・GO)」



バザーで一番人気の「みなみ味噌」作り



男性は駐車場係



ロビーでは「みなみ味噌」、野菜、寿司、饅頭、乾物等の販売



・平成 29 年 9 月 24 日(日) 南地区大規模防災訓練

佐世保市防災危機管理局、消防局、警察、消防団、社会福祉協議会、山澄地域包括支援センターと共同で大規模の防災訓練を実施する。

避難誘導責任者



米40kg、おにぎり700個



消防団第11分団、12分団



24町内会、370名参加の大規模な訓練



避難者受付

- ・山澄地区包括支援センター
- ・民生委員



・平成 29 年 10 月 22 日(日) まちづくりバス研修 春日市クローバープラザ

福岡県男女共同参画センター「あすばる」で、センター長(現福津市副市長) 松田 美幸 氏より、南地区自治協議会の女性会員に「～女性の力を地域づくりに～」と題した講演をお願いする。



ちゃっ  
みよう!

これが後に、女性だけの新たな部会「なでしこ部会」を設立するきっかけとなる。

現 福岡県福津市 副市長  
内閣府男女共同参画会議議員  
西日本新聞 提言委員



「誰かがやる」ではなく、  
「自分なら何ができるか」考えて行動する。



- 平成 29 年 12 月 10 日(日) まち歩きマップ  
「風と海とレンガのコース」作成

南地区管内の旧海軍倉庫群が日本遺産に認定されたことから、まち歩きマップを作成し、南地区の魅力を発信する。

後に、このコースが佐世保市の観光遊覧バス「海風」の新路線に組み込まれる。

マップのコースを案内する役として、キャラクター「みなみちゃん」を登場させる。



- 平成 29 年 12 月 10 日(日) まち歩きマップ作成 記念講演会

「南地区の近代化遺産について」南地区郷土研究会の祖谷氏に講演してもらう。

講師：南地区郷土研究会 祖谷 敏行 氏

演題：「南地区の近代化遺産について」





・平成 29 年 12 月 27 日(水)

ウォーキングコースのテレビ取材

# 風と海と レンガのコース

南地区のまち歩きマップ

TVS テレビ佐世保で 60 分番組制作

リポーター黒木美佳・ナビゲーター系永事務局長

ゴール

干尽公園

スタート

西九州道高架下 ポケットパーク



遠景 海上自衛隊 倉島岸壁



大型サイロを望む



遠景 米軍佐世保弾薬補給所



日本遺産 旧海軍倉庫



- 平成 29 年 12 月 14 日(木) ボランティアガイドの研修 長崎市  
長崎国際コンベンション協会にてボランティアガイドの研修を受ける。  
まち歩き観光「長崎さるく」ガイド付きまちあるきツアーを体験する。



- 平成 30 年 2 月 10 日(土) 第 27 回文化講演会

講師：NBC長崎放送局アナウンサー 村山 仁志 氏  
演題：「初対面のひとと話を弾ませる／日常を楽しむ」



「午前0時のラジオ局」等の作家でもあります。  
図書コーナーの本にサインを頂きました。



- 平成 30 年 2 月 26 日(月) 長崎県知事表彰を受ける

平成 29 年度長崎県高齢者いきいきフォーラム県民大会(諫早市)  
 高齢者地域貢献活動表彰 「介護予防部門」  
 受賞理由：いきいき百歳体操の普及に貢献



- 平成 30 年 2 月 27 日(火) 佐世保市長に知事賞受賞の報告(市長応接室)



山澄地域包括支援センターが作成した、「いきいき百歳体操の普及状況」を示したポスター

(南地区自治協議会安全安心部会、山澄地域包括支援センター)